



ACIC年次フォーラムⅥ

日時：平成26年 5月 31日（土） 13：30-18：00

会場：東京医科大学病院 6階 臨床講堂

テーマ 難聴と障害者権利条約

13：30 挨拶 萩原 晃（東京医科大学耳鼻咽喉科講師）

第1部 当科における補聴器外来の現状

鮎澤 詠美（東京医科大学病院耳鼻咽喉科/聴覚・人工内耳センター）

第2部 補聴器の現状と展望

2-1 補聴器工業会から

赤生 秀一 様（日本補聴器工業会理事長、オーティコン（株）代表取締役会長）

2-2 補聴器販売店協会から

鈴木 庸介 様（日本補聴器販売店協会理事長）

2-3 補聴器技能者協会から

阿部 秀実 様（日本補聴器技能者協会理事長）

第3部 特別講演「乳幼児への補聴器適用と指導：全国調査による検討」

廣田 栄子 先生（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）

休憩

第4部 人工内耳の現状と展望

4-1 人工内耳メーカーから

清水 博行 様（株）日本コクレア社 代表取締役社長）

ロバート・D・グーラック 様（（株）日本バイオニクス社 取締役）

勝見 誠 様（メドエルジャパン（株）ゼネラルマネージャー）

4-2 人工内耳装用者の立場から

松田 法夫 様（人工内耳友の会〔ACITA〕会長）

休憩

第5部 障害者の権利条約からみた難聴児者のための教育・福祉の課題

5-1 人工内耳装用児の学校生活におけるバリアーACICの調査結果から一

齋藤 友介 先生（大東文化大学文学部教授）

5-2 難聴者の社会生活とバリアー

高岡 正 様（全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長）

5-3 特別支援教育のもとでの難聴児教育

大西 孝志 先生（文部科学省 特別支援教育調査官）

5-4 障害者の権利条約からみた特別支援教育の課題—合理的配慮とは何か？—

大谷 恭子 先生（弁護士、内閣府障害者政策委員会委員）



17：50 閉会の辞 河野 淳（東京医科大学耳鼻咽喉科教授/聴覚・人工内耳センター部長）

フォーラム後に懇親会を予定しております。（参加費無料）

参加ご希望の方へ：参加制限はありませんが、会場の関係上、参加ご希望の方は当センターまで
事前にご連絡ください。（連絡先は <http://acictmu.jp/> をご参照ください）